



ますほうらいがん

42

増穂浦海岸

石川県

- 所在地／羽咋郡志賀町増穂浦
- 規模／幅 0.05km、長さ 3km、面積 9ha、樹齢 30～70 年
- 指定／能登半島国定公園、飛砂防備保安林、保健保安林
- 問合せ／志賀町商工観光課 電話 0767-32-9341



COLUMN

能登金剛の奇岩に挟まれ、荒々しい波の日が多いが、好天時には海に沈む夕日は日本海側でも絶景の 1 つに数えられます。

海岸には「世界一長いベンチ」(460m)があり、腰掛けてゆっくり静かな時間を満喫できます。

立地環境

険しい断崖と荒々しい波が続く能登外浦海岸の中央部にできた砂浜海岸で、能登富士と称される高爪山と一体となった景勝地です。

松原の今昔物語

能登金剛の間にポッカリ空いた白砂青松

昔、鎌倉鶴岡八幡宮からこの浦へ男神が漂流された時、この地の領家町女神に救われ、現在の八幡神社へ祭祀として祀られたといわれています。

富来八朔祭礼が行われ、12体の神輿が増穂浦を乱舞する奇祭の舞台でもあります。

11月から3月の間、「貝寄せの風」が吹き、サクラガイ、ベニガイ、純白のサギガイなど歌仙貝が浜を彩り、和歌浦、由比ガ浜とともに日本三大美貝の地とされる浜でもあります。

ACCESS

●電車やバスの場合

JR 七尾線羽咋駅下車、北鉄バス富来行き 60 分「富来」下車。JR 北陸本線金沢駅下車、バスで 105 分「富来バスターミナル」下車徒歩 5 分

●車の場合

能登有料道路「西山」I.C. から国道 249 号線を富来・輪島方面へ 20 分 駐車場有り

